

# 資料の活用（度数分布表から最頻値、平均値を求める）

組 番 名前 \_\_\_\_\_

1 右に表は、A市ある月の日ごとの最高気温を度数分布表にまとめたものです。次の問いに答えなさい。

① 表の空欄をうめなさい。

階級 (°C)	階級値(°C)	度数(日)
10 <sup>以上</sup> ~ 14 <sup>未満</sup>	12	3
14 ~ 18	16	8
18 ~ 22	20	10
22 ~ 26	24	7
26 ~ 30	28	2
計		30

② 10°C以上 14°C未満の階級の相対度数を求めなさい。

$$3 \div 30 = 0.1$$

③ 最頻値を求めなさい。

度数が最も多い階級の階級値

$$20^{\circ}\text{C}$$

④ 平均値を求めなさい。

$$\frac{(\text{階級値} \times \text{度数}) \text{の合計}}{\text{度数の合計}} = \frac{12 \times 3 + 16 \times 8 + 20 \times 10 + 24 \times 7 + 28 \times 2}{30} = \frac{36 + 128 + 200 + 168 + 56}{30} = 19.6 (^{\circ}\text{C})$$

2 右の表は、あるクラスの生徒 40 人の握力の記録を度数分布表にまとめたものです。次の問いに答えなさい。

① 表の空欄をうめなさい。

階級(kg)	度数(人)
10 <sup>以上</sup> ~ 14 <sup>未満</sup>	5
14 ~ 18	10
18 ~ 22	16
22 ~ 26	8
26 ~ 30	1
計	40

② 14 kg以上 18 kg未満の階級の階級値を求めなさい。

$$16 \text{ kg}$$

③ 22 kg以上 26 kg未満の相対度数を求めなさい。

$$8 \div 40 = 0.2$$

④ 最頻値を求めなさい。

$$20 \text{ kg}$$

⑤ 平均値を求めなさい。

$$\frac{12 \times 5 + 16 \times 10 + 20 \times 16 + 24 \times 8 + 28 \times 1}{40} = \frac{760}{40} = 19 \text{ (kg)}$$

3 右の表はあるクラスの生徒 40 人の 1 年間の身長伸びを調べ、度数分布表にまとめたものです。次の問いに答えなさい。

① 表の空欄をうめなさい。

階級(cm)	度数(人)	相対度数
2 <sup>以上</sup> ~ 4 <sup>未満</sup>	4	0.10
4 ~ 6	10	0.25
6 ~ 8	12	0.30
8 ~ 10	6	0.15
10 ~ 12	8	0.2
計	40	1.00

② 最頻値を求めなさい。

$$7 \text{ cm}$$

③ 平均値を求めなさい。

$$\frac{3 \times 4 + 5 \times 10 + 7 \times 12 + 9 \times 6 + 11 \times 8}{40} = 7.2 \text{ (cm)}$$

④ 身長伸びが 6 cm以上の生徒の割合は全体の何%ですか。

$$\frac{26}{40} = 0.65 \quad 65\%$$